

(参考様式5) 指定管理者年度評価シート

指定管理者年度評価シート (令和4年度)

1 施設の概要

施設名称	特別養護老人ホーム東光苑
所在地	由利本荘市東由利蔵字蔵83番地
設置年月日	1986年1月
施設の設置目的・概要	介護老人福祉施設、短期入所生活介護事業所、通所介護事業所、居宅介護支援事業、生活支援ハウス
建物・設備の概要	鉄筋コンクリート平屋建 敷地面積 9555.40㎡ 延床面積 3338.76㎡

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	社会福祉法人 由愛会	所管課	長寿いきがい課
指定期間	平成28年4月1日から令和8年3月31日まで		
指定管理業務の内容	施設の運営、施設の維持管理		
指定管理料	6,942,222円 (生活支援ハウス)		

3 評価

(1) 要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の 平等使用の確保	一日当たり平均入所者数定員の90%	58.5人	58.2人	A
	通所事業所一日当たり平均利用者数80%	20人	15.5人	B
サービスの向上	安全(事故)委員会、人権委員会等、サービス提供に関連する6委員会の開催 月1回	12回開催	12回	A
管理経費の向上	燃料費等3社比較による入札の実施、 月次			
適正な管理運営	介護、看護、通所、居宅、栄養士等、 総体的に東光苑の運営について点検を行う 運営委員会の開催 月1回開催	12回	12回	A

(2) 管理運営に対する評価

項目	自己評価	設置者評価
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか	B
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか	S
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等)がとられているか	A
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか	
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか	A
	利用者の立場に立った対応をしているか	A

項目		自己評価	設置者評価
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか	B	B
	緊急時対策や防災対策は適切か	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か	A	A
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか	A	A
	適切な利用料金設定がなされているか	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

A

(4) 特記事項

--

※評価基準

(1) 要求水準に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上 130%未満
B	達成率 60%以上 90%未満
C	達成率 60%未満

(2) 管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多数ある

(3) 年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである
A A	評価項目全てがA以上である
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている
B	評価項目にB以上が半数以上含まれている
C	評価項目にCが含まれている

(参考様式5) 指定管理者年度評価シート

指定管理者年度評価シート (令和4年度)

1 施設の概要

施設名称	由利本荘市東由利堆肥センター
所在地	由利本荘市東由利館合字坪倉1番地2
設置年月日	平成14年1月31日
施設の設置目的・概要	畜産農家から排出される家畜糞尿を適正に処理することにより環境に及ぼす影響を未然に防止し畜産経営の安定を図る。また有機性資源の活用による良質な堆肥を安定供給することにより、農地の地力増進や連作障害等を軽減し農業経営の安定を図る。
建物・設備の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・堆肥発酵棟 木造平屋建て 2,136.15 m² ・製品管理棟 木造平屋建て 462.72 m² ・管理棟 木造平屋建て 31.40 m² ・家畜尿処理施設 木造平屋建て 63.53 m² ・堆肥ストックヤード 木造平屋建て 67.07 m² ・堆肥選別袋詰機 1式 ・フォークリフト(1.5t積) 1台 ・ショベルローダー(37ps)、(100PS) 各1台 ・堆肥運搬車(2tダンプ)、(クレーン付) 各1台、 ・高圧洗浄機 1台 ・大型堆肥バック 310袋 ・家畜尿処理プラント設備 1式 ・バキュームカー 1台

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	秋田しんせい農業協同組合 代表理事組合長 小松忠彦	所管課	中央部営農センター 営農課
指定期間	令和4年4月1日から令和8年3月31日まで		
指定管理業務の内容	(1) 牛糞等の利用等の利用許可及び受入れ業務及び受入れ業務 (2) 堆肥製造作業 製造作業 (3) 尿処理 尿処理 作業 (4) 収集 作業 (5) 販売 業務 (6) 人員の配置等・受付許可利用料金に関する業務		
指定管理料	4,500,000 円		

3 評価

(1) 要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の 平等使用の確保	利用者においては、地区等制限することなく、本施設を利用してもらいます。	-	A	A
サービスの向上	施設に常用の施設管理者を雇用し、営業時間内の施設利用者の利便性を図る。	-	A	A
管理経費の向上	堆肥の増産に努め、施設利用料を基本的収入とし、経常経費の削減に努力し、設置目	R4 収支 47,800 円	C	C

	的の達成を目標とする。			
適正な管理運営	東由利堆センター運営委員会を主とし、各事業の採算性を検討しながら、利用者間の連絡を密にし、運営に当たる。	-	A	A

(2) 管理運営に対する評価

項目		自己評価	設置者評価
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか	A	A
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか	A	A
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等)がとられているか	B	B
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか	B	B
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか	B	B
	利用者の立場に立った対応をしているか	B	B

項目		自己評価	設置者評価
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか	B	B
	職員研修は計画どおりに実施されているか	B	B
	緊急時対策や防災対策は適切か	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か	A	A
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか	B	B
	適切な利用料金設定がなされているか	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

C

4) 特記事項

(参考様式5) 指定管理者年度評価シート

指定管理者年度評価シート (令和4年度)

1 施設の概要

施設名称	由利本荘市東由利地場産業センター
所在地	由利本荘市東由利老方字畑田 38 番地 1
設置年月日	令和 9 年 5 月
施設の設置目的・概要	地域の農畜産物、林産物等を展示アピール、特産品や観光イベント等地域情報の発信、地場産品等の流通と消費の拡大を図り、地域内の消費生活の利便性、地域イメージの向上及び地域間交流の促進などの地域活性化に資すること。
建物・設備の概要	鉄筋コンクリート造 地上 1 階 延床面積 2,895 m ² 敷地面積 11,830 m ²

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	協同組合東由利ショッピングプラザ	所管課	東由利産業建設課
指定期間	令和 4 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日		
指定管理業務の内容	施設の供用に関する事、施設の維持管理に関する事、利用料金に関する事。		
指定管理料	1, 9 2 2, 7 6 0 円		

3 評価

(1) 要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の 平等使用の確保	利用者を制限することなく、施設を使用してもらい、地域住民はじめ、道の駅「東由利」利用する全ての方に喜んでいただけるよう努める。		地域住民、道の駅利用する全ての方が快く利用できるよう努めることができた。	A
サービスの向上	利用者の利便性を図ると共に日々の生活需要を満たす努力をし、買い物の楽しさを提供し、利用者が疲れない空間づくり、喜ばれる商品・サービスの提供に努める。		館内催事コーナーを利用し、展示会等を開催する事ができた。(遠藤章博士展示会、高橋宏幸賞絵・感想文展示会等)	A
管理経費の向上	施設使用料を収入とし、経常経費の削減に努め、設置目的の達成に努める。		管理経費に関しては予算内で収められるよう努めた。	A
適正な管理運営	施設を安全かつ安心してご利用いただけるよう、施設の保守点検に努めると同時に施設内外の清掃に努める。		施設の保守点検等は、年次計画に基づき実施した。また、施設内外の不備点は市の協力の元で行われた。	A

(2) 管理運営に対する評価

項目		自己評価	設置者評価
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか	A	A
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか	A	A
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等)がとられているか	A	A
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか	B	B
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか	B	B
	利用者の立場に立った対応をしているか	A	A

項目		自己評価	設置者評価
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか	A	A
	緊急時対策や防災対策は適切か	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か	A	A
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか	A	B
	適切な利用料金設定がなされているか	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

A

(4) 特記事項

※評価基準

(1) 要求水準に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上 130%未満
B	達成率 60%以上 90%未満
C	達成率 60%未満

(2) 管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多数ある

(3) 年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである
A A	評価項目全てがA以上である
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている
B	評価項目にB以上が半数以上含まれている
C	評価項目にCが含まれている

(参考様式5) 指定管理者年度評価シート

指定管理者年度評価シート (令和4年度)

1 施設の概要

施設名称	由利本荘市東由利温泉保養施設黄桜温泉「湯楽里」・由利本荘市東由利産地形成促進施設
所在地	由利本荘市東由利老方字畑田 28
設置年月日	平成7年5月
施設の設置目的・概要	市民の心身の健康増進・コミュニティ活動の助長・地域の農畜産物の流通及び消費拡大の促進等
建物・設備の概要	温泉施設・レストラン施設・駐車場・緑化広場・専用水道施設

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	株式会社 黄桜の里	所管課	東由利総合支所産業建設課
指定期間	平成31年4月1日～令和5年3月31日		
指定管理業務の内容	温泉施設運営、維持管理等		
指定管理料	30,661,480 円		

3 評価

(1) 要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の 平等使用の確保	<ul style="list-style-type: none"> 一部の市民に対する不当な利用制限はないか(従業員教育の徹底、利用者アンケート実施、注意喚起看板設置等) 一部の市民を不適当に優遇していないか(具体的事例の従業員ミーティング等) 		<ul style="list-style-type: none"> 利用者アンケートを常設し、要望・苦情に対して改善を行った。 注意喚起の表示等にて公共施設マナーの遵守を呼びかけた。 	A
サービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> 市民にとって利便性が高まっているか(入浴ポイントカードでのリピーターの獲得、誕生日特典DMの発送、キャッシュレス決済の整備等) 初めての利用者に対しての利用しやすい環境整備を行っているか(案内板表示、備品の準備) 利用料金の設定金額はどうか 		<ul style="list-style-type: none"> 入浴ポイントカードや回数券にも特典をつけ、リピーター需要の促進に努めた。 クレジット、電子マネーの他QRコード決済を新たに導入した。 要望の多かった貴重品専用ロッカーを脱衣室に購入した。 	A
管理経費の向上	<ul style="list-style-type: none"> 管理に関わる収支計画は適正か(損益分岐点の引き下げ、原価率改善) 管理経費の縮減に向け 		<ul style="list-style-type: none"> 損益分岐点売上を145,000千円(税抜)目標としたが、純売上98,797千円(税抜)で4年度を終えた。全体原価率は35.2%で3年度より0.1%増となっている。 	B

	た取り組みがなされているか(人件費、エネルギー使用量の節減策等)		<ul style="list-style-type: none"> ・ファストフード店を撤退し、全体人件費を削減した。(3年度比較マイナス 1,019 千円) ・臨時休館の設置、従業員による節電の徹底により、エネルギー使用量を抑えた。(電気使用量 3年度比較マイナス 32,737KWh) 	
適正な管理運営	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の質を維持又は向上させるものであるか(機械管理、修繕等) ・利用者及び施設管理従事者の安全管理が適切に計画されているか(食品衛生 HACCP の実施、毎月の水質検査、消防、建築設備の点検、保険の加入等) ・個人情報保護の体制とそのチェック機能は十分か 		<ul style="list-style-type: none"> ・機械管理は、営繕担当者が毎日日誌にチェックし、異常があれば早急に保守業者に連絡し対応した。小規模修繕においては、優先順位を決め、緊急性の高いものから効果的に行った。 ・HACCP に基づき、温度管理を含む指定項目に毎日記録を行った。また、専用水道の水質検査を毎月行っており、レジオネラ検査も年 2 回行った。 ・企業総合賠償責任保険、除雪中の事故に備え冬季損害賠償保険に加入した。 ・お客様情報に関して社内守秘義務の徹底指導を行い、書類・貴重品は鍵付き金庫へ保管し、ナイト見回り担当者が毎日営業終了後に見回り状況を支配人へ報告した。 	A

(2) 管理運営に対する評価

項目		自己評価	設置者評価
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか	A	A
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか	A	A
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等)がとられているか	A	B
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか	A	B
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか	A	B
	利用者の立場に立った対応をしているか	A	A

項目		自己評価	設置者評価
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか	B	B

	職員研修は計画どおりに実施されているか	B	B
	緊急時対策や防災対策は適切か	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か	A	A
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか	A	B
	適切な利用料金設定がなされているか	A	B
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

B

(4) 特記事項

※評価基準

(1) 要求水準に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上 130%未満
B	達成率 60%以上 90%未満
C	達成率 60%未満

(2) 管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多い

(3) 年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである
A A	評価項目全てがA以上である
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている
B	評価項目にB以上が半数以上含まれている
C	評価項目にCが含まれている

(様式5) 指定管理者年度評価シート

指定管理者年度評価シート (令和4年度)

1 施設の概要

施設名称	八塩いこいの森レクリエーション施設
所在地	由利本荘市東由利田代字沢中4-1-6
設置年月日	
施設の設置目的・概要	地域住民等に対するサービス向上・地域福祉の増進
建物・設備の概要	八塩いこいの森(センターハウス・パークゴルフ場・オートキャンプ場・野外広場)野鳥の家・山荘八塩

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	(株)香楽園	所管課	東由利産業建設課
指定期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日		
指定管理業務の内容	施設の管理運営・グランドチャンピオンシリーズの開催運営		
指定管理料	9,350,000円		

3 評価

(1) 要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の 平等使用の確保	・スタッフ教育の徹底 ・HP・リーフレット等を活用した利用ルール・ 施設案内の周知		マニュアルによる研修を行い、HP等による情報発信を積極的に行った。	A
サービスの向上	・利用者アンケートの設置、苦情処理対応		アンケートや窓口での要望には迅速に対応。	A
管理経費の向上	・事業から発生した経費の削減により、環境への負荷を低減をさせる。		自社運搬によるゴミ処理経費の削減。	A
適正な管理運営	事業計画に基づいた維持管理・保守点検		芝・草刈等の施設の維持整備業務を行った。	B

(2) 管理運営に対する評価

項目		自己評価	設置者評価
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか	A	A
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか	A	A
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等)がとられているか	A	A
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか	A	A
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか	A	A
	利用者の立場に立った対応をしているか	A	A

項目		自己評価	設置者評価
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか	A	A
	緊急時対策や防災対策は適切か	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か	A	B
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか	A	A
	適切な利用料金設定がなされているか	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

A

(4) 特記事項

施設の維持管理について、比較的良く整備されているが、植栽等の誤伐もあった。

※評価基準

(1) 要求水準に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上 130%未満
B	達成率 60%以上 90%未満
C	達成率 60%未満

(2) 管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多い

(3) 年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである
A A	評価項目全てがA以上である
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている
B	評価項目にB以上が半数以上含まれている
C	評価項目にCが含まれている

(参考様式5) 指定管理者年度評価シート

指定管理者年度評価シート (令和4年度)

1 施設の概要

施設名称	大平スキー場
所在地	由利本荘市東由利宿字湯ノ沢80番
設置年月日	
施設の設置目的・概要	施設の設置目的及び市の施策の成果向上に果たす施設の役割を理解し管理している
建物・設備の概要	大平スキー場 フェütte・小屋、リフト3基 等

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	東由利スキークラブ	所管課	東由利産業建設課
指定期間	令和3年10月1日から令和7年3月31日まで		
指定管理業務の内容	施設管理、機器保守点検業務委託の契約及び支払い、電気料の支払い等		
指定管理料	3,980,000円		

3 評価

(1) 要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の平等使用の確保	各種情報発信手段を活用してPR、市内外からの集客		Twitterによる発信をした、ほぼ前年並みの集客になった	A
サービスの向上	特別営業(団体利用等)の実施、自主(企画)事業の実施		小学校スキー教室の特別営業実施、パパ・ママ・ジュニア教室の実施	A
管理経費の向上	日々の実績管理の徹底、ランニングコスト節減		実績管理を行った、電気使用量の節減をした	A
適正な管理運営	利用者意見の把握、有資格者による丁寧かつ思いやりのある運営		モニタリングアンケートの実施、特別営業・自主事業での有資格者による指導	A

(2) 管理運営に対する評価

項目	自己評価	設置者評価
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか	A
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか	A

施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等)がとられているか	A	A
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか	B	B
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか	A	A
	利用者の立場に立った対応をしているか	A	A

項目		自己評価	設置者評価
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか	B	B
	緊急時対策や防災対策は適切か	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か	A	A
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか	A	A
	適切な利用料金設定がなされているか	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

A

(4) 特記事項

--

※評価基準

(1) 要求水準に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上 130%未満
B	達成率 60%以上 90%未満
C	達成率 60%未満

(2) 管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている

B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多い

(3) 年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである
A A	評価項目全てがA以上である
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている
B	評価項目にB以上が半数以上含まれている
C	評価項目にCが含まれている